



平成29年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年6月12日

上場会社名 萩原工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7856 URL <http://www.hagihara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 和志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事業支援部門長 (氏名) 吉田 淳一

TEL 086-440-0860

四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日

配当支払開始予定日

平成29年7月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	11,571	2.0	1,533	14.8	1,558	20.8	1,078	1.2
28年10月期第2四半期	11,345	3.2	1,336	16.4	1,290	7.8	1,065	47.4

(注) 包括利益 29年10月期第2四半期 1,289百万円 (63.6%) 28年10月期第2四半期 788百万円 (20.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	149.16	
28年10月期第2四半期	147.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第2四半期	26,453	18,985	71.8
28年10月期	24,874	17,949	72.2

(参考) 自己資本 29年10月期第2四半期 18,984百万円 28年10月期 17,948百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		25.00		35.00	60.00
29年10月期		30.00			
29年10月期(予想)				25.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	2.3	2,600	2.0	2,600	3.0	1,800	3.0	248.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期2Q	7,448,800 株	28年10月期	7,448,800 株
期末自己株式数	29年10月期2Q	215,178 株	28年10月期	215,132 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期2Q	7,233,638 株	28年10月期2Q	7,233,734 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調にはあるものの、先行きの見えない国際情勢の中で、為替の変動等経済環境の変化から目を離せない状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「果敢に挑戦、新たな躍動」を基本方針とする中期経営計画(DH56)の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。

その結果、売上高115億71百万円(前年同四半期比2.0%増)、営業利益15億33百万円(前年同四半期比14.8%増)、経常利益15億58百万円(前年同四半期比20.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益10億78百万円(前年同四半期比1.2%増)となりました。

〔合成樹脂加工製品事業〕

合成樹脂加工製品事業におきましては、人工芝原糸、基布、粘着テープ基材、フレコン袋・クロス関連、農業用メルタッククロス、ブルーシート製品、海外向けラミクロスが堅調に推移いたしました。一方、コンクリート補強繊維につきましては、トンネル関係は順調に推移したものの、海外向けは低迷が続いております。

インドネシアの子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、フレコン袋の増産を目的とした生産性改善により、販売は順調に推移した一方で、インドネシアを含む東南アジア向け紙袋関連、海外向けコンクリート補強繊維の生産調整が続き、収益は低迷いたしました。中国の子会社「青島萩原工業有限公司」におきましては、収益は堅調に推移いたしました。

その結果、売上高87億20百万円(前年同四半期比2.6%減)、営業利益12億13百万円(前年同四半期比7.0%増)となりました。

〔機械製品事業〕

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器は、国内向けでは軟包装系汎用スリッター、検査巻直機及び工業材料用特殊スリッターが、海外向けでは主に中国向け光学系特殊機及び電池系特殊スリッターが順調でした。一方、海外向け軟包装系汎用スリッターは、東南アジアを中心に戦略モデルが順調でしたが、中国向けは低調な動きとなりました。

押出関連機器は、食品容器用及び高機能樹脂用が順調でしたが、リサイクル関連機器は、慎重な設備投資姿勢の継続により低調な動きとなりました。

その結果、売上高28億50百万円(前年同四半期比18.9%増)、営業利益3億20百万円(前年同四半期比58.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は264億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億79百万円の増加となりました。資産の部では、流動資産は171億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億94百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が4億18百万円増加したこと及び受取手形及び売掛金が7億11百万円増加したこと等によります。

固定資産は92億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億84百万円の増加となりました。これは円安により在外子会社の固定資産の円換算額が増加したこと等によります。

負債の部では流動負債は61億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億62百万円の増加となりました。これは前受金が2億94百万円増加したこと等によります。

固定負債は13億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円の減少となりました。これは主に長期借入金が86百万円減少したこと等によります。

純資産の部は前連結会計年度末に比べ10億35百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は71.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月12日に公表いたしました業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,235,733	6,654,133
受取手形及び売掛金	5,312,339	6,023,969
商品及び製品	990,392	1,094,492
仕掛品	1,913,000	1,982,383
原材料及び貯蔵品	742,456	789,918
その他	593,478	637,281
貸倒引当金	△1,739	△1,897
流動資産合計	15,785,663	17,180,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,060,369	2,053,071
機械装置及び運搬具(純額)	1,982,966	2,286,045
工具、器具及び備品(純額)	222,972	223,677
土地	2,277,504	2,268,969
建設仮勘定	483,845	405,405
有形固定資産合計	7,027,658	7,237,170
無形固定資産	137,780	121,863
投資その他の資産		
保険積立金	1,297,315	1,255,412
その他	626,341	659,324
貸倒引当金	△296	△296
投資その他の資産合計	1,923,360	1,914,440
固定資産合計	9,088,800	9,273,474
資産合計	24,874,463	26,453,756

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,293,795	1,309,764
電子記録債務	1,377,233	1,383,024
短期借入金	692,518	772,957
未払法人税等	442,524	493,785
賞与引当金	499,632	508,340
製品保証引当金	62,776	75,329
その他	1,081,909	1,569,798
流動負債合計	5,450,390	6,112,999
固定負債		
長期借入金	360,318	273,536
役員退職慰労引当金	269,993	225,735
退職給付に係る負債	647,122	648,242
その他	196,993	207,670
固定負債合計	1,474,427	1,355,183
負債合計	6,924,818	7,468,183
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,778,385	1,778,385
資本剰余金	1,393,185	1,393,185
利益剰余金	15,064,594	15,890,372
自己株式	△396,149	△396,266
株主資本合計	17,840,015	18,665,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,456	29,485
繰延ヘッジ損益	△2,565	△650
為替換算調整勘定	17,270	207,434
退職給付に係る調整累計額	71,383	82,366
その他の包括利益累計額合計	108,545	318,636
非支配株主持分	1,084	1,259
純資産合計	17,949,644	18,985,572
負債純資産合計	24,874,463	26,453,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
売上高	11,345,856	11,571,250
売上原価	8,173,978	8,043,508
売上総利益	3,171,878	3,527,742
販売費及び一般管理費	1,835,522	1,993,910
営業利益	1,336,355	1,533,831
営業外収益		
受取利息	2,703	1,839
受取配当金	568	640
受取保険金	22,898	41,736
その他	15,439	21,079
営業外収益合計	41,609	65,295
営業外費用		
支払利息	8,330	8,960
売上割引	14,962	16,137
為替差損	52,781	3,551
保険解約損	—	6,955
その他	11,856	5,222
営業外費用合計	87,931	40,827
経常利益	1,290,033	1,558,299
特別利益		
固定資産売却益	—	12,560
収用補償金	322,629	—
特別利益合計	322,629	12,560
税金等調整前四半期純利益	1,612,662	1,570,859
法人税等	546,914	491,847
四半期純利益	1,065,748	1,079,012
非支配株主に帰属する四半期純利益	83	55
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,065,665	1,078,956

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
四半期純利益	1,065,748	1,079,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,951	7,029
繰延ヘッジ損益	△38,419	1,915
為替換算調整勘定	△157,061	190,283
退職給付に係る調整額	△63,098	10,983
その他の包括利益合計	△277,530	210,210
四半期包括利益	788,218	1,289,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	788,253	1,289,047
非支配株主に係る四半期包括利益	△35	175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,612,662	1,570,859
減価償却費	446,440	429,889
収用補償金	△322,629	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△293	157
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25,697	△17,671
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,914	△44,258
受取利息及び受取配当金	△3,272	△2,480
支払利息	8,330	8,960
売上債権の増減額(△は増加)	606,209	△685,293
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,306	△133,859
仕入債務の増減額(△は減少)	△136,429	△37,548
その他	205,081	454,050
小計	2,421,405	1,542,806
利息及び配当金の受取額	3,206	2,416
利息の支払額	△6,962	△9,824
法人税等の支払額	△496,292	△435,970
収用補償金の受取額	322,629	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,243,986	1,099,429
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△94,999	—
有形固定資産の取得による支出	△476,356	△407,037
有形固定資産の売却による収入	36,080	22,687
保険積立金の増減額(△は増加)	△47,231	41,903
その他	△3,989	△11,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	△586,496	△353,869
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△59,390	47,179
長期借入金の返済による支出	△185,523	△153,014
配当金の支払額	△217,303	△253,887
その他	△216	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△462,434	△359,839
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,136	22,683
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,173,918	408,403
現金及び現金同等物の期首残高	3,134,842	4,923,294
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,308,761	5,331,697

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年4月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,948,698	2,397,158	11,345,856	—	11,345,856
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	15,882	15,882	△15,882	—
計	8,948,698	2,413,040	11,361,738	△15,882	11,345,856
セグメント利益	1,133,963	202,391	1,336,355	—	1,336,355

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年11月1日至平成29年4月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	合成樹脂 加工製品事業	機械製品事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,720,263	2,850,986	11,571,250	—	11,571,250
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	211,212	211,212	△211,212	—
計	8,720,263	3,062,199	11,782,462	△211,212	11,571,250
セグメント利益	1,213,433	320,398	1,533,831	—	1,533,831

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。